

◇ 日本史

日 4-1～日 4-11 まで 11 ページあります。

問5 文中の下線部(イ)について述べた文のうち、正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 現存する『風土記』の中で、常陸国風土記がほぼ完全な形で残っている。
- ② 現存する『風土記』には、肥前国風土記や豊後国風土記がある。
- ③ 『風土記』の編纂には、玄昉と吉備真備が中心的に関わっていた。
- ④ 現存する河内国風土記には、奈良時代の難波宮の様子が詳しく描かれている。

問6 文中の(D)にあてはまる人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 舍人親王
- ② 刑部親王
- ③ 太安万侶
- ④ 稗田阿礼

問7 文中の下線部(ウ)について、『日本書紀』が仏教公伝について伝えている年代は、西暦では何年にあたるか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 527年
- ② 538年
- ③ 552年
- ④ 589年

問8 文中の下線部(エ)について、六国史の最後の歴史書はどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 『日本文徳天皇実録』
- ② 『日本後紀』
- ③ 『日本三代実録』
- ④ 『続日本後紀』

問9 奈良時代に関する事柄について述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号

- Ⅰ 恵美押勝が乱を起こしたが、孝謙太上天皇側に先制され滅ぼされた。
- Ⅱ 橘諸兄政権の時、墾田永年私財法が制定され、開墾した田地の私有が保障された。
- Ⅲ 左大臣であった長屋王が藤原四子により自殺に追い込まれた事件が起こった。

① I → II → III

② I → III → II

③ II → I → III

④ II → III → I

⑤ III → I → II

⑥ III → II → I

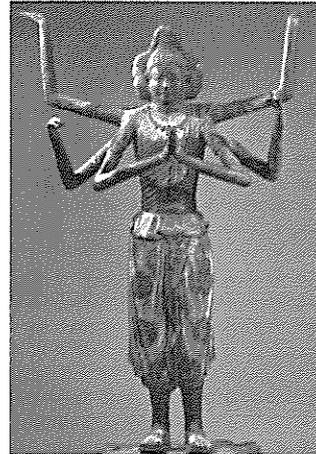
問 10 奈良時代(天平文化)の作品にあてはまらないものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

①



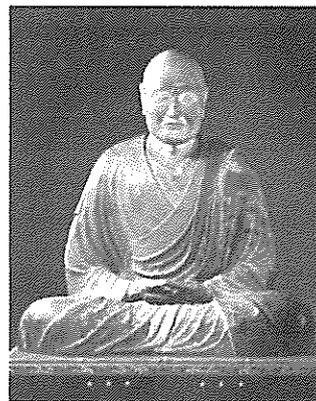
②



③



④



B

奈良時代末期には、僧(E)が孝謙太上天皇の寵愛を受けて、政権の中枢に上り詰めた。しかし、宇佐八幡(宮)神託事件をきっかけに(E)は(オ)下野国薬師寺の別当として追放された。この後、藤原式家の(F)らの暗躍により、長く続いた天武天皇系の皇統にかわって天智天皇の孫にあたる光仁天皇が皇位に就いた。(カ)光仁天皇の時代には、それまでの仏教政治で混乱した律令政治と国家財政の再建が進められた。

問 11 文中の(E)にあてはまる人物は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|------|------|
| ① 義浄 | ② 道鏡 |
| ③ 道慈 | ④ 行基 |

問 12 文中の下線部(オ)に関する文 I・II について、その正誤の正しい組み合わせを下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- I 下野国薬師寺には戒壇が設けられ、天下三戒壇の一つに数えられる。
II 橘諸兄政権で重用された玄昉は、藤原広嗣の乱後に下野国薬師寺に左遷された。

- | | |
|-------|------|
| ① I－正 | II－正 |
| ② I－正 | II－誤 |
| ③ I－誤 | II－正 |
| ④ I－誤 | II－誤 |

問 13 文中の(F)にあてはまる人物は誰か。正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|--------|----------|
| ① 藤原房前 | ② 藤原武智麻呂 |
| ③ 藤原宇合 | ④ 藤原百川 |

問 14 文中の下線部(カ)について述べた文のうち、正しいものを次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 光仁天皇の時代に勘解由使が置かれ、国司の交替に際して手続きが厳しくなった。
- ② 光仁天皇の時代に長岡京造営の責任者であった藤原種継が暗殺された。
- ③ 光仁天皇の時代に東北地方では伊治皆麻呂が乱を起こし、多賀城を焼いた。
- ④ 光仁天皇の時代に検非違使が置かれ、京の警備や後には裁判を扱うようになった。

第 2 問 次の A と B の文章および史料を読んで、それぞれの間に答えよ。史料は一部、省略したり、書き改められたりしたところもある。

A

(ア)織田信長は日本の歴史を中世から近世へと大きく転換させた人物である。1560 年の (A) の戦いで、2 万 5 千といわれる大軍を率いて尾張に侵攻した駿河の戦国大名の (B) に対し少数の軍勢で本陣を強襲し破った。1568 年には、室町幕府 15 代将軍である (C) を奉じて上洛した。その後も姉川の戦いで(イ)朝倉・浅井連合軍を破ったが、1573 年、信長の意になかなか沿わない (C) を追放し、室町幕府を滅ぼした。1575 年には、長篠合戦で武田氏を破り、宗教勢力を平定しながら次第に天下統一へと近づいて行った。しかしながら、1582 年、家臣の(ウ)明智光秀により攻められ、信長は本能寺で自害し、その天下統一の試みは挫折した。

問 1 文中の下線部(ア)の人物に関する文 I ・ II について、その正誤の正しい組み合わせを下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- I 自由な商業活動を保障するため、楽市令を安土の城下町に出した。
- II 聚楽第を建立し、後陽成天皇を招いて大名たちにその力を見せつけた。

- | | | |
|---|-------|--------|
| ① | I - 正 | II - 正 |
| ② | I - 正 | II - 誤 |
| ③ | I - 誤 | II - 正 |
| ④ | I - 誤 | II - 誤 |

問 2 文中の (A) にあてはまる語句を、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|-------|----------|
| ① 比叡山 | ② 桶狭間 |
| ③ 川中島 | ④ 小牧・長久手 |

問3 文中の（ B ）にあてはまる人物を、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 上杉謙信
- ② 斎藤道三
- ③ 伊達政宗
- ④ 今川義元

問4 文中の下線部(イ)の朝倉氏に関わる以下の分国法について、史料中の（ X ）にあてはまる地名を、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

「一 朝倉か館之外、国内に城郭を構させましく候。惣別分限あらん者、（ X ）へ引越、郷村には、代官計置かるべき事。」

- ① 一乗谷
- ② 駿府
- ③ 日本橋
- ④ 長浜

問5 文中の（ C ）にあてはまる将軍は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 足利義満
- ② 足利義輝
- ③ 足利義昭
- ④ 足利義教

問6 文中の下線部(ウ)の人物をこの後すぐに羽柴秀吉が討っている。その戦いの名前を次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 賤ヶ岳の戦い
- ② 三方ヶ原の戦い
- ③ 山崎の戦い
- ④ 天目山の戦い

問7 安土桃山時代に関する事柄について述べた次の文Ⅰ～Ⅲを、古いものから年代順に正しく配列したものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号

- Ⅰ 宣教師ヴァリニャーニのすすめにより、ローマへ四人の少年使節が派遣された。
- Ⅱ スペイン船が土佐沖漂着、乗組員の失言からサン＝フェリペ号事件が起こった。
- Ⅲ キリシタン大名の大村純忠が長崎をイエズス会に寄付したことをきっかけに、パテレン追放令が出された。

- ① Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ ② Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ ③ Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
- ④ Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ ⑤ Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ ⑥ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ

B

一、(エ)日本国御制禁成され候吉利支丹宗門の儀、其趣を存知ながら、彼の法を弘むるの者、今に密々差渡るの事。

一、宗門の族、徒党を結び、(オ)邪儀を企つれば、則ち御誅罰の事。

一、伴天連同宗旨の者、かくれ居る所え、彼の国よりつゞけの物送り与ふる事。

右茲に因り、自今以後、(カ)かれうた渡海の儀、之を停止せられ訖。……

出典:『御当家令条』

問8 史料B中の下線部(エ)について、江戸幕府が直轄領に禁教令を出したのは何年のことか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 1604年 ② 1609年
- ③ 1612年 ④ 1615年

問9 禁教令がやがて全国に拡大された後、長崎で宣教師・信徒らを処刑した「元和の大殉教」を行ったときの将軍は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 徳川家康 ② 徳川秀忠
- ③ 徳川家光 ④ 徳川家綱

問 10 史料 B 中の下線部(㉮)について、これは 1637 年に起こった島原の乱を想定している。この乱に関する文 I・II について、その正誤の正しい組み合わせを下の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- I この乱は、飢饉の中で島原城主寺沢氏と天草領主松倉氏とが領民に過酷な年貢を課し、キリスト教徒を弾圧したことに抵抗して起こった。
- II この乱では、茶屋四郎次郎を首領にして原城跡に立てこもった 3 万人余りの一揆勢が幕府軍と戦った。

- | | | |
|---|-------|--------|
| ① | I - 正 | II - 正 |
| ② | I - 正 | II - 誤 |
| ③ | I - 誤 | II - 正 |
| ④ | I - 誤 | II - 誤 |

問 11 史料 B 中の下線部(㉮)について、「かれうた」とはどこの国の船を指しているか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- | | |
|---------|--------|
| ① ポルトガル | ② スペイン |
| ③ オランダ | ④ イタリア |

問 12 江戸幕府の政策について述べた次の文 I～III について、古いものから年代順に正しく配列したものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号

- I 田沼意次は南鐐式朱銀を発行し、金貨と同じく銀貨の計数化を図った。
- II 寛政の改革において、各地に社倉・義倉をつくらせ米穀を蓄えさせた。
- III 享保の改革において、足高の制が採用され、能力のあるものを登用した。

- | | | |
|----------------|----------------|----------------|
| ① I → II → III | ② I → III → II | ③ II → I → III |
| ④ II → III → I | ⑤ III → I → II | ⑥ III → II → I |

第3問 次のAとBの史料および文章を読んで、それぞれの問題に答えよ。史料は一部、省略したり、書き改められたりしたところもある。

A

第一款 大日本国皇帝陛下は其後胤に至るまで、現今（A）島、即薩哈噠島の一部を所領するの権理及君主に属する一切の権理を、全魯西亜国皇帝陛下に譲り、而今而後（A）全島は悉く魯西亜帝国に属し『ラペルーズ』海峡を以て両国の境界とす。

第二款 全魯西亜国皇帝陛下は、第一款に記せる（A）島、即薩哈噠島の権理を受し代として、其後胤に至る迄現今所領(ア)『クリル』群島、即ち第一『シュムシュ』島、………第十八(イ)『ウルップ』島共計十八島の権理及び君主に属する一切の権理を大日本国皇帝陛下に譲り、而今而後『クリル』全島は日本帝国に属し、東察加地方『ラパツカ』岬と『シュムシュ』島の間なる海峡を以て両国の境界とす。

出典：『日本外交文書』

問1 史料中の下線部(ア)について、「クリル群島」とは日本名でどこを指すか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 南西諸島
- ② 尖閣諸島
- ③ 千島列島
- ④ 奄美群島

問2 史料中の下線部(イ)について、1855年に結ばれた日露和親条約では、ウルップ島とある島の間ロシアと日本の国境が引かれた。ある島とはどこか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 国後島
- ② 択捉島
- ③ 色丹島
- ④ 新知島

問3 日露和親条約締結時のロシア側の全権は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① プチャーチン
- ② ゴローウニン
- ③ レザノフ
- ④ ラクスマン

問4 史料中の(A)にあてはまる語句を考えながら、この史料の条約名を次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 日露修好通商条約
- ② 樺太・千島交換条約
- ③ ポーツマス条約
- ④ 日ソ共同宣言

問5 この史料の条約が結ばれた1870年代の日本の状況について述べた文として最も適切なものを、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 日朝修好条規を朝鮮に対して結ばせ、釜山・元山・仁川の三港を開かせた。
- ② 富山県での騒動をきっかけに全国約70万人を巻き込む米騒動が起こった。
- ③ 甲申事変後に悪化した日清関係を打開するために天津条約が結ばれた。
- ④ 関東都督府を旅順に置き、半官半民の南満州鉄道株式会社を大連に設立した。

問6 この史料の条約締結時の日本側全権は誰か。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 川路聖謨
- ② 榎本武揚
- ③ 新見正興
- ④ 陸奥宗光

B

1945年8月に日本はポツダム宣言を受諾し、その後、GHQが日本を占領下に置き、日本政府に次々と改革を指示していった。(ウ)占領政策の基本方針は、日本の非軍事化と民主化であったが、国際社会での米ソ冷戦の激化により、アメリカ政府は(エ)日本に対する占領政策を転換させていった。(B)年、サンフランシスコ平和条約が締結され、翌年この条約が発効し、日本は独立を回復した。これに伴い当時の(オ)吉田茂内閣は、防衛力増強政策などを推し進めていった。しかし、このような政策は、平和に逆行するものとして平和運動や反対運動が国民の間に大きなうねりとなっていった。

問7 文中の下線部(ウ)について、この占領政策の基本方針にあてはまらないものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 財閥解体
- ② 治安維持法の廃止
- ③ 戦争犯罪人の公職追放
- ④ 教育に関する勅語の発布

問8 文中の下線部(エ)について、この政策の例としてあてはまるものはどれか。次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 警察予備隊の創設
- ② 農地改革の実施
- ③ 独占禁止法の制定
- ④ 日本国憲法の改正

問9 文中の(B)にあてはまる年を、次の①～④のうちから一つ選べ。

解答番号

- ① 1949
- ② 1951
- ③ 1953
- ④ 1955

問10 文中の下線部(オ)の吉田茂が内閣総理大臣であった時期(第一次～第五次)の出来事について述べた次の文Ⅰ～Ⅲについて、古いものから年代順に正しく配列したものを、次の①～⑥のうちから一つ選べ。

解答番号

- Ⅰ MSA協定を結び、アメリカと日本の双方が互いに軍事的に支援することを定めた。
- Ⅱ 日本の経済立て直しのため、特定分野の産業に対し傾斜生産方式を導入した。
- Ⅲ 日米安全保障条約を結び、以後沖縄など各地に米軍基地が置かれることとなった。

- ① Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ
- ② Ⅰ→Ⅲ→Ⅱ
- ③ Ⅱ→Ⅰ→Ⅲ
- ④ Ⅱ→Ⅲ→Ⅰ
- ⑤ Ⅲ→Ⅰ→Ⅱ
- ⑥ Ⅲ→Ⅱ→Ⅰ